

2017年4月7日

住友理工の制震装置「TRCダンパー」

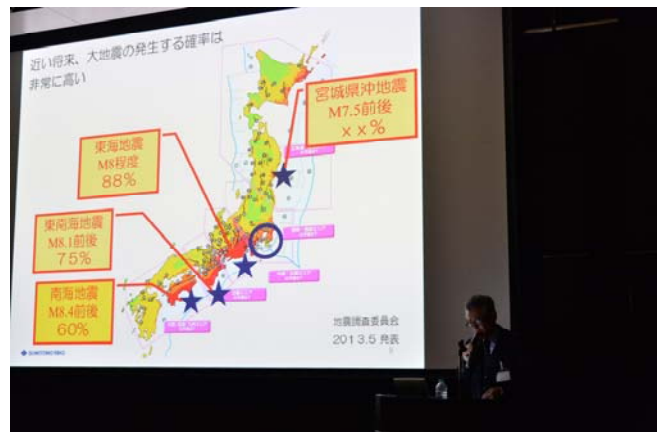
～地震に強い家づくりセミナーを名古屋で実施～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は3月30日（木）、JPタワー名古屋（名古屋市中村区）において、工務店向けの「住友理工 地震に強い家づくりセミナー」を開催し、東海地方の工務店や関係者約70名にご来場いただきました。

本セミナーは、昨年4月に発生した熊本地震以降、繰り返しの地震に耐え、住み続けられる家づくりへの意識が高まっていることから開催。

日経ホームビルダー編集長（当時）である桑原豊氏を招き、第1部で「今求められる住宅とは～熊本地震を踏まえての強い家づくり～」と題して講演いただきました。

第2部では、当社化工品事業部 参事の小谷宗男より、「制震の仕組み」について講演。また、同事業部 免制振デバイス技術部 部長の野村武史から、木造住宅用制震システム「TRCダンパー」が地震の揺れを吸収する仕組みや実大実験結果についても説明しました。

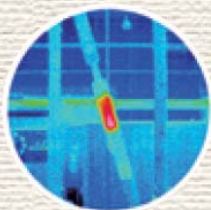


木造住宅用制震システム「TRCダンパー」について

「TRCダンパー」は、地震時に木造住宅の損傷を低減する制震装置。新築はもちろん、リフォームにも対応しています。ダンパー本体に内蔵された特殊粘弾性ゴムが伸び縮みすることで、地震エネルギーを熱エネルギーに瞬時に変換・吸収し、住宅の揺れを抑えることができます。また、経年変化が少なく※余震や繰り返しの地震にも高い効果を発揮します。

※自社試験結果より

しくみ



サーモグラフィー
画像



一般ゴム



特殊
粘弾性ゴム

特殊なゴムが
エネルギーを
吸収します。



使用されている
特殊粘弾性ゴムには、
地震エネルギーを
熱エネルギーに瞬時に
変換させて揺れを低減する
性質があります。

熱エネルギーへ変換

メリット

繰り返しの
地震にも強い

効果シミュレーション
実施

国土交通大臣
認定商品
(認定番号:FRM-0372)

リフォームにも適応可能
日本建築防災協会技術評価取得
(評価番号:DPA-住技-28-2)

短時間で
取り付け可能

今後、大阪や東京などでも同セミナーの実施を計画中です。当社は、地震から家を守り、快適な暮らしに貢献する「TRC ダンパー」をさらに広めていきたいと考えています。そして、近い将来に大地震の発生する確率が高いと言われている日本で、安心して暮らせる住まいづくりに貢献して参ります。

以上

住友理工について

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、エレクトロニクス、インフラ、住環境・健康介護の各分野でも事業を展開しています。23ヶ国105拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々に安全・安心・快適を提供する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <http://www.sumitomoriko.co.jp/>